

令和4年度いわて水産アカデミー第4期研修生募集要項

(第2次募集)

いわて水産アカデミー運営協議会

1 いわて水産アカデミーの概要

「いわて水産アカデミー」(以下「アカデミー」という。)は、漁業就業希望者を地域内外から確保し、確実に漁業就業者として地域に定着させ、将来、地域漁業をリードする担い手として育成することを目的とした研修制度で、漁業就業に必要な知識・技術や実践的な技術の習得のほか、小型船舶操縦士等の免許・資格の取得が可能です。

アカデミーは、漁業協同組合、漁業関係団体、沿岸地区の市町村、岩手県で構成する「いわて水産アカデミー運営協議会」が運営しており、県内の関係機関・団体が一体となって、研修生の漁業就業・定着を支援します。

2 募集人数

8名

3 応募資格

令和4年4月1日時点で50歳以下であって、次のいずれかに該当する者。

- ・研修の修了後、岩手県内に定住して漁業に就業される方
- ・岩手県内で漁業就業している方のうち、漁業の知識や技術を習得し、漁業経営の安定・拡大を図る意思のある方

4 研修期間

1年間(令和4年4月から令和5年3月まで)

5 研修の概要

(1) 集合研修Ⅰ(令和4年4月)

区分	内容
主たる研修場所	岩手県水産技術センター(岩手県釜石市大字平田3-75-3)
研修日程	土日祝祭日を除く2週間程度(平日の9時~17時) ※一部の実習や現場見学等は早朝から実施します。
研修内容	座学講習や演習、現場見学・体験等により、漁業に関する基本的な知識や技術を習得します。
交通費等	居住地から通学する研修生には、アカデミーが交通費を支給します。 遠距離等の事情により、通学が困難と認められる研修生には、アカデミーが宿泊費を負担します(上限額あり)。

※新型コロナウイルス感染症対策等により、研修日程等を変更する場合があります。

(2) 集合研修Ⅱ(令和4年5月~令和5年3月、隔月開催)

区分	内容
主たる研修場所	岩手県水産技術センター(岩手県釜石市大字平田3-75-3)
研修日程	土日祝祭日を除く連続4日間(平日の9時~17時) ※一部の実習や現場見学等は早朝から実施します。
研修内容	座学講習や演習、現場実習等により、応用的な知識や技術を習得します。 漁業就業に必要な資格を取得します[二級小型船舶操縦士免許、第二級海上特殊無線技士免許]。
交通費等	居住地から通学する研修生には、アカデミーが交通費を支給します。 遠距離等の事情により、通学が困難と認められる研修生には、アカデミーが宿泊費を負担します(上限額あり)。

※新型コロナウイルス感染症対策等により、研修日程等を変更する場合があります。

(3) 実践研修（令和4年4月～令和5年3月）

区分	内容
研修場所	漁業就業を希望する市町村 ※事前に希望を確認のうえ、研修先を調整します。
研修日程	原則として週4日（7時間/日程度） ※90時間/月程度を目安とし、研修を行う漁業の繁忙期、閑散期等の状況を考慮します。
研修内容	漁業就業を希望する市町村に居住し、実際の漁業現場（海上・陸上）において、指導漁業者の下で漁労技術を習得します。 地域への定着をスムーズに行うため、地域の住民や漁業者との交流活動を行います。

6 受講料

118,800円（入講時に一括納付）

※研修時の宿泊所（合宿施設）は設けておりません。

※研修期間中の生活費（住居費、食費、水道光熱費等）や作業用衣類（作業服、合羽、長靴等）は自己負担となります。

7 応募手続

(1) 募集期間

令和3年11月15日(月) から令和4年2月28日(月) まで（当日消印有効）

(2) 申込書類

区分	内容
申込書	様式第1号
履歴書	様式第2号 ※写真（応募前3ヶ月以内に撮影した正面上半身脱帽、縦4cm×横3cmサイズ）を貼り付けてください。
誓約書	様式第3号
親権者の同意書	様式第4号（未成年の場合）

※受理した応募書類は返却しませんので、予めご了承ください。

(3) 申込先

期日までに、申込書類の一式について、次の宛先に郵送又は持参してください。

〒026-0001 岩手県釜石市大字平田3-75-3
岩手県水産技術センター内 いわて水産アカデミー運営協議会事務局

8 選考方法

研修生の選考は、申込書類による書面審査と面接審査の結果を総合的に判断します。

面接審査は、以下のとおり実施します。

実施時期	実施場所	所要時間
令和4年3月 (予定)	岩手県内 ※日時・場所等の詳細は申込者と調整のうえ決定します。	一人あたり 20分程度

※面接審査では、健康状態（疾病歴等）をお聞きしますので、予めご了承ください。

9 合格発表

発表日	発表方法
令和4年3月 (予定)	合格者へ郵送でお知らせします。 合格者の受験番号を Web サイト「いわて漁業担い手ポータル」に掲載します。 https://if-ninaite.or.jp/

10 支援制度

次世代人材投資（準備型）資金

※漁業就業時点で45歳未満であること等の一定の受給要件を満たす場合は、国から配分を受けた予算の範囲内で、アカデミーの研修期間中に、最大で150万円の就業準備資金の給付を受けることができます。

※当該資金の給付時期は、令和4年10月末と令和5年3月末となります（年2回の分割給付となり、月額給付ではありません）。

※研修を途中で辞めた場合、研修修了後1年以内に漁業就業しなかった場合、漁業を2年間継続しなかった場合などは、受領した当該資金の一部又は全部を返還することとなります。

※受給要件等の詳細については、お問い合わせください。

11 問合せ先

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1

岩手県農林水産部水産振興課 漁業調整担当（担い手チーム：藤村・岸）

TEL：019-629-5806（平日の午前8時30分から午後5時15分まで受付）

FAX：019-629-5824（24時間受付）

Email：AF0013@pref.iwate.jp（24時間受付）

いわて水産アカデミーの研修風景



講義（座学）



演習（網縫い）



講習（漁船機械）



実習（漁業現場）

〔 いわて水産アカデミー運営協議会 会員一覧 〕

岩手県漁業協同組合連合会
岩手県漁業共済組合
日本漁船保険組合岩手県支所
陸前高田市漁業就業者育成協議会
釜石市漁業担い手育成プロジェクトチーム
山田町漁業就業者育成協議会
岩泉町漁業就業者育成協議会
普代村漁業就業者支援協議会
久慈市漁業就業者育成協議会
岩手県

東日本信用漁業協同組合連合会岩手支店
全国漁業信用基金協会岩手支所
公益財団法人岩手県漁業担い手育成基金
大船渡市漁業就業者確保育成協議会
大槌町漁業就業者育成協議会
宮古市漁業就業者育成協議会
田野畑村漁業就業者育成協議会
野田村漁業担い手育成協議会
洋野町漁業担い手対策協議会